

自己点検・評価報告書
大阪音楽大学音楽専攻科の現状と課題

2003 - 2005 年度



大阪音楽大学音楽専攻科

目 次 -

第 章 建学の精神・音楽専攻科の基本理念及び使命・目的

第 1 節 建学の精神・音楽専攻科の基本理念	1
第 2 節 音楽専攻科の使命、目的	2
建学の精神・音楽専攻科の基本理念に基づいた音楽専攻科の使命、目的	2
音楽専攻科の使命・目的の学内における周知方法	2
音楽専攻科の使命・目的の学外への公表	2
〔第 章の自己評価〕	3
〔第 章の改善・向上方策（将来計画）〕	3

第 章 教育研究組織

第 1 節 教育研究組織（学部、学科、研究科、附属機関等）と相互連携状況	5
教育研究目的を達成するための組織とその適切性	5
教育研究組織の連携状況と適切性	5
第 2 節 教育機能向上に向けた取組み	6
教育機能を十分に発揮させるための取組み	6
学生数と教育研究活動を行うための適切な管理	6
第 3 節 教養教育への取組み	7
教育研究目的に即した教養教育への取組み	7
教養教育における組織体制	7
第 4 節 教育方針等を形成する組織と意思決定過程	7
教育研究に関わる学内意思決定機関の組織	7
教育研究に関わる学内意思決定機関の組織の機能状況	7
第 5 節 継続的な教育研究向上に向けた組織的整備状況	8
〔第 章の自己評価〕	8
〔第 章の改善・向上方策（将来計画）〕	8

第 章 教育課程

第 1 節 教育目的の教育課程及び教育方法等への反映	9
建学の精神・音楽専攻科の基本理念及び社会的需要に基づいた教育目的・目標の設定	9
教育目的の達成のための教育課程の編成方針	9
教育目的の教育方法等への反映	9

第2節 教育課程の編成方針に即した教育課程の設置状況	16
教育課程の編成と編成方針に対する適切性	16
教育課程の編成方針に即した授業科目と内容	20
年間学事予定、授業期間の明示と適切な運営状況	20
年次別履修科目の上限と進級・卒業・修了要件	20
教育・学習結果の評価の適切性・評価結果の活用状況	21

第3節 特色ある分野における教育内容・方法	21
-----------------------	----

〔第 章の自己評価〕	22
------------	----

〔第 章の改善・向上方策（将来計画）〕	22
---------------------	----

第 章 学生

第1節 アドミッションポリシー（受入れ方針、入学者選抜方針）とその適切な運用	29
アドミッションポリシーとその公開	29
アドミッションポリシーに沿った入試要件、入学試験等の適切な運用	29
収容定員と入学定員等、在籍学生数とその適切な管理	30

第2節 学習支援体制の整備状況	31
学生に対する学習支援体制の整備及び適切な運営状況	31
学生の学習支援に対する意見等を汲み上げるシステム	31

第3節 学生サービス	31
学生サービス、厚生補導のための組織とその運用の適切性	31
学生に対する経済的な支援	32
学生に対する課外活動への支援	34
学生に対する健康相談、心的支援、生活相談等の適切な運用	34
学生サービスに対する学生の意見を汲み上げるシステム	35

第4節 就職・進学支援	36
就職・進学に対する相談・助言体制の整備状況とその適切な運営	36
インターンシップや資格取得等のキャリア教育のための支援体制	37

〔第 章の自己評価〕	38
------------	----

〔第 章の改善・向上方策（将来計画）〕	38
---------------------	----

第 章 教育研究環境

第1節 教育研究目標を達成するために必要なキャンパス（校地、運動場、校舎等の施設設備）の整備状況とその適切な維持・運営	39
---	----

第2節 施設設備の安全性の確保と快適なアメニティとしての教育研究環境整備	52
施設設備の安全性	52
教育研究目的を達成するための快適な教育研究環境と有効な活用状況	52
〔第 章の自己評価〕	57
〔第 章の改善・向上方策(将来計画)〕	57

各節は、(1)事実の説明(現状)、(2)節の自己評価、(3)節の改善・向上方策(将来計画)から構成されており、○囲み数字は(1)内の項目を示す。